



FAQ - よくある質問と回答



From:

<https://pandorafms.com/manual/!current/>

Permanent link:

https://pandorafms.com/manual/!current/ja/documentation/pandorafms/command_center/08_faq

2024/06/10 14:36



FAQ - よくある質問と回答

[Pandora FMS ドキュメント一覧に戻る](#)

コマンドセンター(メタコンソール) FAQ (よくある質問と回答)

よくある質問と回答(FAQ)は、利用しているバージョンに応じて分類されます。

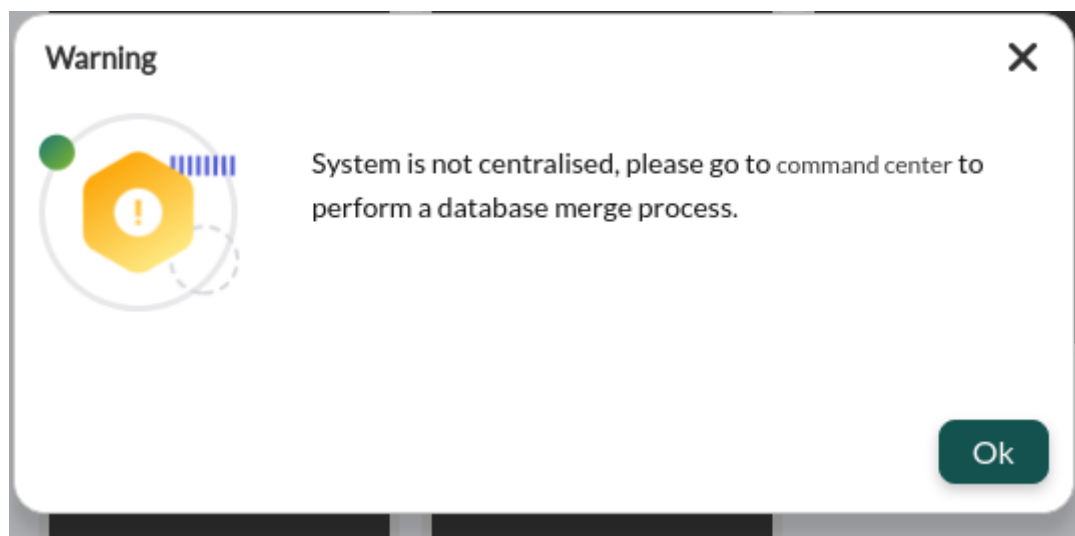
- バージョン NG 7.0 756 以降 ([コマンドセンター](#))
- バージョン NG 7.0 755 以前

コマンドセンター

Pandora FMS バージョン 756 から、中央管理モード環境の同期システムがゼロから再設計され、変更がノードに自動的にレプリケートされるため、これまでのように手動で同期する必要がなくなりました。

この変更により、以前のシステムは古くなっていると見なされるため、以前のシステムが有効だった環境では、以前の自動 [マージ](#) システムを経由して新しい中央管理システムを使用する必要があります。これにより データの整合性を保証することができます。

アップデートの際、すでに中央管理化されているすべてのコマンドセンター(メタコンソール)環境は、中央管理(Centralised management) の新しい [マージツール](#)(Merging tool) を通して、再び正しく中央管理化できるようになります。



The screenshot displays the PandoraFMS Metaconsole interface. The top navigation bar includes the PandoraFMS logo and the text "PandoraFMS Metaconsole Centralized operation console". A left sidebar menu lists various management functions, with "Merging Tool" highlighted. The main content area is titled "Main / Command center" and "Merging tool". It features a section for "Nodes priority order" with an information icon, containing a list of nodes: "Metaconsole", "nodo-1-pandorafms", and "nodo-2-pandorafms".

詳細については、[コマンドセンター](#) を参照してください。

バージョン NG 7.0 755 以前

アクセス権のあるグループのエージェントが見えません

バージョン NG 7.0 755 以前

ユーザは、コマンドセンター(メタコンソール)とインスタンスで同じパーミッションである必要があります。正しい作成フローは、コマンドセンター(メタコンソール)でパーミッション定義しユーザに割り当て、同期させます。

ユーザのパーミッションを変更しましたが、動作しません

バージョン NG 7.0 755 以前

ユーザのパーミッションを変更するには、コマンドセンター(メタコンソール)から実行する必要があります。また、ユーザを同期メニューから同期する必要があります。

プロファイル同期は、ノードのユーザでの新規プロファイル作成を実行しています。このため、ノードの設定が正しくないと実行できません。

インスタンスの設定をしようとすると失敗します

バージョン NG 7.0 755 以前

以下を確認してください。

- コマンドセンター(メタコンソール)がインスタンスのマシンを参照できること。
- コマンドセンター(メタコンソール)から、インスタンスのデータベースへアクセスできること。
- インスタンスに認証パラメータ(auth)とAPIパスワード(Api password)が設定されており、コマンドセンター(メタコンソール)で正しく設定されていること。
- インスタンスでは、コマンドセンター(メタコンソール)のIPアドレスを含む、APIにアクセスできるIPアドレスのリストを設定する必要があります。

ノードをコマンドセンター(メタコンソール)と同期するにはどうしたら良いでしょうか

NG 7.0 version 755 and earlier.バージョン NG 7.0 755 以前

ノードをコマンドセンター(メタコンソール)に同期できるようにするには、拡張(Advanced) → コンソールセットアップ(Console Setup)をクリックし、ノードのデータ(サーバ名、認証トークンなど、)を正しく入力する必要があります。

ノードライセンスをコマンドセンター(メタコンソール)ライセンスへ同期するにはどうしたら良いでしょうか

バージョン NG 7.0 755 以前

コマンドセンター(メタコンソール)のライセンスを同期するためには、一旦認証したのち、同期したいコマンドセンター(メタコンソール)内の全ノードをインスタンス化する必要があります。これを行ったら、拡張(Advanced) → ライセンス(License)をクリックし、“認証と同期(Validate and sync)” ボタンをクリックします。これにより、すべてのインスタンスノードにライセンスが同期されます。

インスタンスのイベントでアクションを実行できない、または参照できません

バージョン NG 7.0 755 以前

イベントに対してアクションを実行できない場合は、インスタンスの セットアップ(Setup) → Enterprise の イベントレプリケーション(Event replication) のトークンが有効化されていることを意味します。 コマンドセンター(メタコンソール)でインスタンスのイベントを参照してください。

イベントのレプリケーションを開始し、中央管理 コマンドセンター(メタコンソール)トークンを有効にすると、イベントはそこからのみ管理できます。 そこから、それらを検証し、処理を進め、コメントと応答を追加できます。 インスタンスでイベントを参照できるようにするには、セットアップ(Setup) → Enterprise に移動し、ローカルコンソールにイベントリストを表示する (読み取り専用) トークンを有効にします。 参照のみ可能です。

インスタンスデータベースをコマンドセンター(メタコンソール)に接続できません

バージョン NG 7.0 755 以前

インスタンスデータベースのデータをコマンドセンター(メタコンソール)へ同期するためには、コマンドセンター(メタコンソール)のユーザにインスタンスデータベースへアクセスできる権限を付与する必要があります。それには、次の SQL を実行します。

```
GRANT ALL PRIVILEGES ON <Command Center (Metaconsole) DatabaseName>.* TO <UserName>@<HostAddress> IDENTIFIED BY <UserPass>;
```

コマンドセンター(メタコンソール)におけるノードのチェックリスト確認

バージョン NG 7.0 755 以前

コマンドセンター(メタコンソール)を参照するインスタンスができると、コンソール設定に表示され、データベース、API、互換性、イベントレプリケーション、エージェントキャッシュ、およびノードとの同期のステータスを確認できます。

DB	API	Compatibility	Event replication	Agent cache	Sync	Server name	Version	Console URL	DB Host	Admin
●	●	★	✓	★	●	localhost.localdomain	N/A	http://192.168.70.133/pandora_console	localhost	🔧💡🗑️

接続の状態をもう一度確認するには、確認したいチェックリストをクリックします。

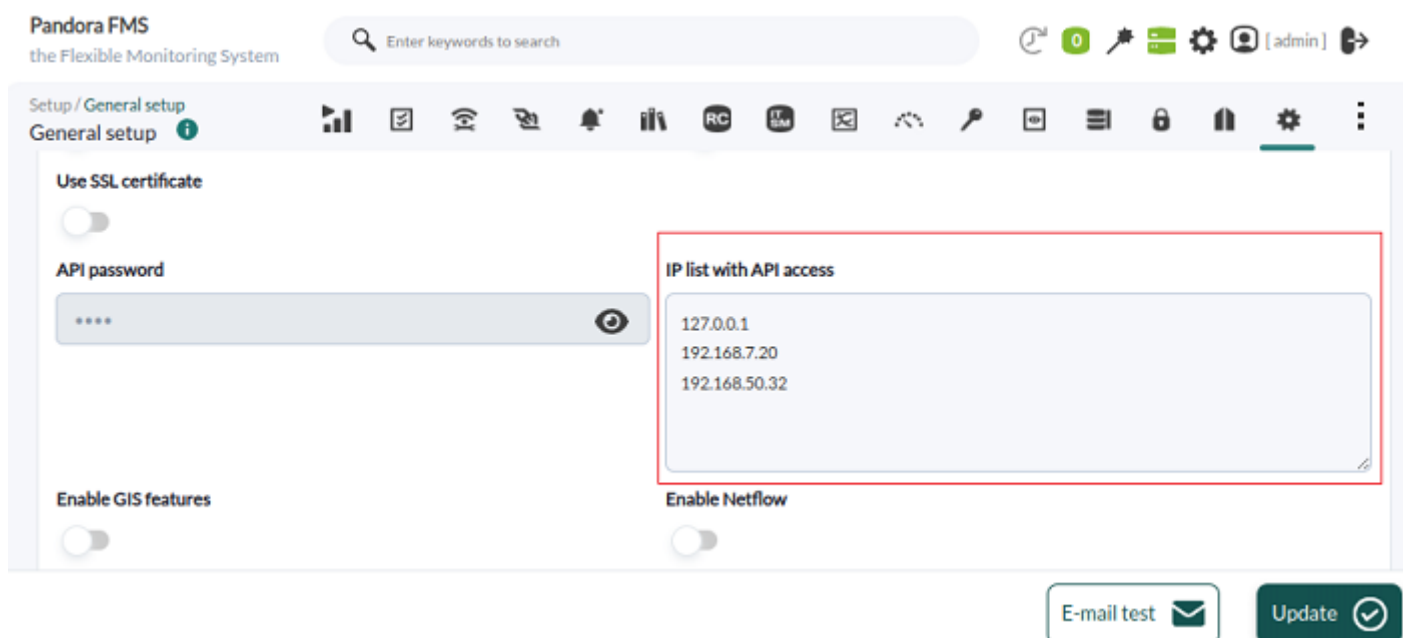
状態は以下のいずれかです。

- Synchronized: チェックリストは緑です。
- Not synchronized: チェックリストは赤です。ボタンの上にマウスオーバーすると、同期に失敗している原因の詳細が表示されます。

コマンドセンター(メタコンソール) API の呼び出し方

バージョン NG 7.0 755 以前

コマンドセンター(メタコンソール)の API 利用は、インスタンスのものと内容が同じものについては大きな違いはありません。利用するには、ユーザ名、API パスワードおよび API へアクセスする IP アドレス一覧の定義が必要です。これら 3つの要素を設定したら、意図した処理ができるようになります。



API 呼び出しについてのより詳細は、[こちら](#) を参照してください。API に関する詳細が確認できます。

コマンドセンター(メタコンソール)データベースの確認方法

バージョン NG 7.0 755 以前

コマンドセンター(メタコンソール)データベースが正しく動作しているかチェックするには、ノードで次のコマンドを実行します。

```
mysql -h <IP ADDRESS META> -u <USER META> -p <PASSWD META> <DataBaseMETA>
```

例:

```
mysql -h 127.0.0.1 -u root -p pandora metapandora
```

```
[root@localhost ~]# mysql -h 127.0.0.1 -u root -ppandora metapandora
mysql: [Warning] Using a password on the command line interface can be insecure.
Reading table information for completion of table and column names
You can turn off this feature to get a quicker startup with -A

Welcome to the MySQL monitor.  Commands end with ; or \g.
Your MySQL connection id is 120
Server version: 5.7.19-17 Percona Server (GPL), Release 17, Revision e19a6b7b73f

Copyright (c) 2009-2017 Percona LLC and/or its affiliates
Copyright (c) 2000, 2017, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

Oracle is a registered trademark of Oracle Corporation and/or its
affiliates. Other names may be trademarks of their respective
owners.

Type 'help;' or '\h' for help. Type '\c' to clear the current input statement.

mysql>
```

キャッシュエージェントが正しく動作しているか確認する方法は?

バージョン NG 7.0 755 以前

キャッシュエージェントが正しく動作しているかを確認するには、インスタンスとコマンドセンター(メタコンソール)のデータベースの情報を確認します。

まず最初に、インスタンスのデータベースへ行き、pandora データベースの tagente テーブルに保存されている情報を確認します。

```
USE pandora; SELECT * FROM tagente;
```

その後、メタコンソールデータベースへ行き、tmetaconsole_agent テーブルに保存されているデータを見ます。ここで、インスタンスと同じデータが表示されます。

コマンドセンター(メタコンソール)が参照しているインスタンス数はいくつかによりデータ数は異なります。tmetaconsole_agent テーブルの servername フィールドを使って、フィルタすることもできます。


コマンドセンター(メタコンソール)からインスタンスのログを参照する方法

バージョン NG 7.0 755 以前

コマンドセンター(メタコンソール)からインスタンスのログを参照するには、ログを収集するためのレポートをコマンドセンター(メタコンソール)から作成する必要があります。



Type

Log report  

Name

Description

Search Log number 

1000

Time lapse 5 minutes  

Source

All 

Agents

nodo-1-pandorafms
nodo-1-pandorafms agent

Show item in
landscape
format (only
PDF)



Page break
at the end of
the item
(only PDF)

Create item 